



厚真放課後

児童クラブだより 3月号

平成28年4月から、「厚真町放課後児童クラブ」として新たにスタートして早いもので1年が経とうとしています。この1年間、放課後児童クラブでは、放課後の子ども達の安全・安心な生活を確保し、豊かな体験を通して健全な育成を目指してきました。

1年間を振り返ってみると、日々の「宿題などの学習環境づくり」「友達との遊び」「習い事への送り出し、声かけ」、また、「各月の誕生会」「夏まつり」「クリスマス会」「節分」「ひな祭り」の行事、「映画鑑賞会」「プラネタリウム」「団体図書閲覧・貸出」など、町施設の活用、そして「陶芸教室」(同好会)「料理教室」(食改協)「吹き矢体験」(同好会)「高齢者との遊び交流」(社会福祉協議会)など、地域の方々に指導をいただいたり、遊びを通して地域の高齢者の皆さんと交流も行ってきました。

3月になり、残り少ない日々ですが、今の仲間たちと楽しい思い出づくりができるように一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

3月の目標

☆「一年間を振り返り、感謝の気持ちを持とう」

<取組の内容>

- 一年間取り組んだ活動を振り返り、一人ひとりの頑張りを認め合う。
- お世話になった生活の場や靴箱などの掃除をする。(大掃除)
- 新しい仲間を迎えるための準備を進める。
- 上級生になることに喜びを持たせる。

<具体的な取組み>

- ・誕生会 ・お別れ会 ・室内遊び ・外遊び
- ・各クラスの取組

<中央小学校>の3月の目標です。

- ・生活目標 ～ 落ち着いた行動をとりましょう
- ・保健指導目標 ～ 一年をふりかえろう
- ・食育目標 ～ 楽しい会話で食事をしよう



<3月の行事予定>

- 3月13日(月) 誕生会・お別れ会 (クレープ ジュース)
- 22日(水) カレーライス提供(「卒業式」で学校給食がない日)
ライスは持参してください
- 28日(火) 子ども料理教室(高学年対象) 昼食用
・メニューはクリームシチュー・マカロニサラダ・ロールパン
・低学年の分も調理し提供します。
- 30日(木) 映画鑑賞会

*3月は上記のように食事提供の行事があります。後日、「出欠調べ」のプリントを配付しますので、ご協力をお願いします。

<お知らせとお願い>

(1) 次年度の放課後児童クラブ登録の申請を締め切りました。今回も「おひさまクラブ」(低学年)、「あおぞらクラブ」(高学年)を合わせると100名を超える登録となりました。後日、登録承認通知書・しおり・個人票(新1年生と新4年生のみ)を各ご家庭に配付します。しおりには、児童クラブ運営での「きまり」や「お知らせ・お願い」が書かれていますので、必ずお読みください。なお、ご不明な点がございましたら、各児童クラブ(電話番号はしおりに記載しています。) または教育委員会社会教育グループ(27-2495)へ気軽にお尋ねください。

また、「個人票」につきましては、新1年生と新4年生(特に住所など登録内容に変更があった児童は必ず提出)が対象です。記入後、速やかに各クラブの指導員に提出してください。

(2) 春休みについて

3月25日(土)～4月6日(木)の春休み中も開所しています。新1年生は、4月1日から来所が可能です。現3年生も1日から新4年生として「あおぞらクラブ」(高学年)の在籍になります。

(3) 送迎について

しおりに「保護者の方が責任をもって送迎してください。都合により定められた時間内に迎えに行くことが困難な場合や、止むを得ず保護者以外が迎えに行く場合は、指導員に必ず連絡してください。」と明記しています。「子どもだけで帰宅させてほしい。」という連絡を受けることがあります。児童クラブでは保護者の事情に応じて、安全に配慮しながら帰宅させることがあります。この際、安全への声かけをしていますが、あくまでも保護者の責任で帰宅させています。また、習い事への行き帰りも、同様と考えていますのでご理解をお願い致します。

(4) 着替え袋の「衣替え」について

雪解けの時期になり、靴や靴下を濡らして来所する子が多く見られます。指導員が靴下の着替えの対応をしますが、着替え袋がない時があります。

今一度、保護者の方が確認されて、靴下・下着などを1セットご用意ください。

なお、かさばらないように「薄手の袋」に入れ、すぐわかるように大きく「記名」もお願いします。

< 1年間を振り返る >

放課後児童クラブの1日は「ただいま」「おかえりなさい。」から始まります。



学習タイム



夏まつり



世代間交流(社協)



おやつタイム

外遊び(京町公園)



避難訓練



飛行機を作って遊ぼう



吹き矢体験



高校生と遊ぼう



大集会室で遊ぼう



子ども料理教室



クリスマス会



文化祭作品展



陶芸教室